

Ⅲ 働く場と家庭における男女共同参画の推進

1 雇用の分野における男女共同参画の推進

(1) 雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆労働教育指導事業事業（仕事と生活の調和推進事業部分）	労働政策課	☆セミナーの開催 （和歌山市、田辺市） 『企業と社員を活性化させるワークライフバランスの実現』 〔420〕 【今後の課題】 ・仕事と生活の調和を実現するために 広報・啓発が必要	☆セミナーの開催 「多様な働き方を考えるセミナー」 の開催 〔420〕
◆働く女性支援事業	労働政策課		☆「働く女性」応援シンポジウムの開催 ☆女性が働きやすい職場環境整備のための改善アドバイザーの派遣 ☆「女性の雇用に積極的な企業」の情報を収集し、ホームページで情報発信 〔4,444〕
◆労働関係調査事業	労働政策課	☆一定の事業所に対し、労働者の勤務条件や各種制度（育児・介護休業制度、セクシュアル・ハラスメントに対する取組）の実態調査を実施 ・調査対象事業所数：1,949事業所 ・有効回答事業所数：1,370事業所 ・有効回答率：70.29% 〔1,480〕	☆一定の事業所に対し、労働者の勤務条件や各種制度（育児・介護休業制度、ワーク・ライフ・バランスやハラスメント、メンタルヘルスに対する取組）の実態調査を実施 〔1,475〕
◆男女共同参画推進事業者登録事業	青少年・男女共同参画課	(再掲P44)	(再掲P44)
◆女性の活躍促進事業	青少年・男女共同参画課		(再掲P45)
◆男女共同参画センター運営	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)		☆キャリア形成初期の女性の具体的な能力形成を支援することや、女性として働き続けることに対する意識の向上を図ることを目的とする。 ・女性のキャリア形成支援講座 〔136〕

(2)母性健康管理対策の推進

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆労働教育指導事業（仕事と生活の調和推進事業部分）	労働政策課	(再掲P46) 〔420〕	(再掲P46) 〔420〕

2 多様な働き方等への支援

(1)パートタイム労働及び派遣労働対策

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆労働教育指導事業（仕事と生活の調和推進事業部分）	労働政策課	(再掲P46) 〔420〕	(再掲P46) 〔420〕
◆個別労働紛争解決のためのあっせん及び相談の実施	労働委員会事務局審査調整課	☆パート労働者及び派遣労働者等の非正規職員の増加に伴う個別労働紛争解決へ支援 ・あっせん 2件(正規職員含む。) ・相談件数 81件(正規職員含む。) 【今後の課題】 労働者・使用者の両者に対する雇用契約等の基本的知識の普及・拡大	☆労使紛争の適切かつ迅速な解決に寄与する。 ・定期労働相談：毎月2回 ・特設労働相談会：10月に5市で開催 ・労使紛争解決制度について各市町村、関係団体に周知徹底 ・紛争解決サービスを通じ、雇用契約に生かせる知識の習得を労使に促す。

(2)起業支援策の充実

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆男女共同参画センター運営	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	(再掲P38) 〔191〕	「事業終了」
◆起業家創出支援	企業振興課	☆ビジネスインキュベーション※マネージャーを配置した安価で利用できる起業家支援施設の設置運営 ・県が設置するオフィスへの入居率：約57%（平成26年3月末現在） 〔64,702〕 【今後の課題】 ・入居者の早期自立、事業化 ・施設の入居率の向上 ※ビジネスインキュベーション・・・創業間もない企業や個人企業家等に対しスペースや事業支援などのサービスを提供すること。	☆施設環境や支援策の魅力を発信することにより入居率を高め、起業家の事業化を促進 〔23,614〕

3 仕事と家庭の両立のための雇用環境の整備

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆労働教育指導事業 (仕事と生活の調和推進事業部分)	労働政策課	(再掲P46) 〔420〕	(再掲P46) 〔420〕
◆男女共同参画推進事業者登録事業	青少年・男女共同参画課	(再掲P44)	(再掲P44)
◆女性の活躍促進事業	青少年・男女共同参画課		(再掲P45)
◆「子育て応援企業」認定制度	子ども未来課	☆子育て支援に取り組む企業を認定 認定企業数：70社	☆HP「わかやま子育ての広場」の サイトで子育て応援企業認定制度 の周知を図る。

4 子育て支援策の充実

(1) 多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆延長保育促進事業	子ども未来課	☆11時間の保育所開所時間の前後の 時間において、概ね30分以上の延 長保育を実施する市町村を支援 〔123,964〕	☆実施施設の拡大 〔124,612〕
◆一時預かり事業	子ども未来課	☆専業主婦家庭等の育児疲れ解消、 急病や短時間勤務等のため、一時 的に保育が必要となる児童の保育 を実施する市町村への支援	☆「県次世代育成支援後期行動計画」 の目標達成に向け、市町村に対し 指導
◆休日保育事業	子ども未来課	☆日曜祝日等の保護者の勤務等によ る休日保育の需要に対応する市町 村を支援 〔3,560〕	☆実施か所数の拡大 〔4,457〕
◆地域子育て支援 拠点事業	子ども未来課	(再掲P32)	(再掲P32)

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆病児・病後児保育事業	子ども未来課	☆保育所を利用している児童が病気にかかった場合に保育所や医療機関で保育を実施する市町村への支援 〔25, 982〕	☆実施か所数の拡大 〔28, 167〕
◆県内保育所での低年齢児の受け入れ数	子ども未来課	☆低年齢児の保育所受入体制の拡充について市町村に助言、指導	☆「県次世代育成支援後期行動計画」の目標達成に向け、市町村に対し指導
◆ファミリーサポートセンター事業	子ども未来課	☆地域において子どもの預かり等の援助を行いたい者と援助を受けたい者からなる会員組織を設立して、相互援助活動等に関する連絡、調整を行う市町村を支援	☆「県次世代育成支援後期行動計画」の目標達成に向け、市町村に対し指導
◆放課後児童健全育成	子ども未来課	☆昼間保護者が家庭にいない小学校の児童に対し、放課後の適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため、放課後児童クラブを設置する市町村に対し、補助を実施 ・実施数：24市町村102クラブ (和歌山市を除く。) 〔255, 229〕	☆クラブ設置市町村数の拡大 〔270, 087〕
◆児童虐待対応機能強化	子ども未来課	☆複雑多様化する児童虐待等の問題に対応するため、関係機関との連携や地域の子育て支援機能を強化 ☆児童虐待防止対策支援事業 ☆養護児童自立促進事業 ☆里親支援機関業務の充実 ☆里親委託推進員の配置 ☆児童相談対応支援員の配置 ☆施設入所児童研修の実施 ☆親支援プログラムの実施・家族再統合 ☆市町村の児童相談体制の強化 〔29, 169〕	☆複雑多様化する児童虐待等の問題に対応するため、関係機関との連携や地域の子育て支援機能を強化 ☆児童虐待防止対策支援事業 ☆養護児童自立促進事業 ☆里親支援機関業務の充実 ☆児童相談対応支援員の配置 ☆施設入所児童研修の実施 ☆親支援プログラムの実施・家族再統合 ☆市町村の児童相談体制の強化 ☆児童養護施設入所児童への学習支援 〔31, 317〕
◆次世代育成支援後期行動計画「新紀州っ子元気プラン」	子ども未来課	☆次世代育成支援対策地域協議会の開催：1回 ☆県次世代育成支援後期行動計画の推進及び進捗状況の把握集計 ☆市町村行動計画推進への助言	「廃止予定」

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆預かり保育推進事業	総務学事課	☆通常預かり保育・・・39園 ☆休業日預かり保育・・・11園 ☆長期休業日預かり保育・・・39園 〔59,360〕	☆幼稚園の正規の教育時間外に保育を実施した私立幼稚園に対して補助を引き続き実施 〔65,040〕
◆地域組織活動支援事業（母親クラブ育成）	青少年・男女共同参画課	☆県組織として、クラブ大会を実施 ☆各市町村や地方での活発な活動を推進 〔2,403〕	☆県組織として、クラブ大会を実施 ☆各市町村や地方での活発な活動を推進 〔2,173〕
◆地域ふれあいルーム開設（放課後子ども教室の推進）	教育委員会生涯学習課	☆放課後や週末等に公民館や小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ、文化活動など、様々な体験プログラム等を提供する「地域ふれあいルーム」開設の支援 ・16市町80か所で開設 〔22,231〕	☆放課後や週末等に公民館や小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ、文化活動など、様々な体験プログラム等を提供する「地域ふれあいルーム」開設の支援 ・16市町78か所で開設 〔21,419〕
◆きのくに共育コミュニティ事業	教育委員会生涯学習課	(再掲P37) 〔1,203〕	(再掲P37) 〔1,952〕
◆PTA新任役員等研修会	教育委員会生涯学習課	☆PTAの新任役員等を対象に研修を深め、指導力の向上、活動の活性化を図る。また、男性のPTA活動への参加を促進する。 (県内2か所で開催) 紀北（和歌山市） 紀南（田辺市） 〔304〕	☆PTAの新任役員等を対象に研修を深め、指導力の向上、活動の活性化を図る。また、男性のPTA活動への参加を促進する。 (県内2か所で開催) 紀北（和歌山市） 紀南（田辺市） 〔303〕
◆民生委員児童委員指導事業	福祉保健総務課	☆地域住民への日常生活に関する相談、援助や福祉サービスの情報提供等を行うため、民生委員・児童委員の育成や活動補助を実施 ・児童委員研修会 ・単位民生委員児童委員協議会会長副会長研修会 ・主任児童委員研修会 ・ブロック別研修会（新任民生委員研修） 〔140,467〕 【今後の課題】 孤独死・虐待・災害時の要援護者支援等の地域の課題に対応できる民生委員・児童委員の育成が必要	☆地域住民への日常生活に関する相談、援助や福祉サービスの情報提供等を行うため、民生委員・児童委員の育成や活動補助を実施 ・児童委員研修会 ・単位民生委員児童委員協議会会長副会長研修会 ・主任児童委員研修会 ・ブロック別研修会 ・新任民生委員研修 〔138,757〕

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆あんしん子育て救急整備事業	医務課	☆二次保健医療圏単位で小児科医による輪番制等により、休日・夜間の小児救急患者の受入れ体制を確保するための取組 ・4保健医療圏で実施（那賀・橋本・御坊・田辺） 〔13, 305〕	☆二次保健医療圏単位で小児科医による輪番制等により、休日・夜間の小児救急患者の受入れ体制を確保するための取組 ・4保健医療圏で実施（那賀・橋本・御坊・田辺） 〔13, 156〕
◆子ども救急相談ダイヤル（#8000）事業	医務課	☆小児救急医療体制の補強と医療機関の機能分化を図るため、看護師・小児科医による休日夜間の小児患者の保護者向け電話相談事業を実施 ・実施日数：365日 ・相談件数：3,890件 〔8, 893〕	☆小児救急医療体制の補強と医療機関の機能分化を図るため、看護師・小児科医による休日夜間の小児患者の保護者向け電話相談事業を実施 ・実施日数：365日 〔8, 358〕
◆紀州3人っこ施策（育児支援）	子ども未来課	☆小学校以下の児童を3人以上養育している世帯が利用する一時預かり等の費用を助成 ファミリーサポートセンター、一時預かり、子育て短期支援、病児・病後児保育事業 ・9市町村実施 〔456〕	☆事業実施市町村の拡大 〔399〕
◆紀州3人っこ施策（保育料支援）	子ども未来課	☆第3子以降で保育所に入所している3歳未満児の保育料を無料化する市町村に対する助成 ・実施市町村数：30 〔113, 729〕	☆対象児童数の拡大 〔129, 713〕
◆子育て支援特別対策事業	子ども未来課	☆保育所の整備、保育の質の向上のための研修等を実施 〔1, 388, 574〕	☆保育所の整備、保育士研修事業等を実施 〔1, 018, 639〕

(2)ひとり親家庭に対する支援の充実

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆ひとり親家庭医療費助成事業	子ども未来課	☆ひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上に寄与するため、医療費を給付する市町村に対し補助 ・対象市町村：県内全市町村 〔570, 200〕	☆ひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上に寄与するため、医療費を給付する市町村に対し補助 ・対象市町村：県内全市町村 〔546, 791〕

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆母子家庭就業・自立支援事業	子ども未来課	<p>☆就業相談や就業情報提供等一貫した支援サービス提供のため、職業支援相談員を配置（公益社団法人県母子寡婦福祉連合会に委託）</p> <p>☆相談体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各振興局の母子自立支援員による生活相談及び就労相談（必要に応じて母子自立支援プログラムを作成して、ハローワークと連携） ・弁護士相談：3件 <p>☆職業能力開発支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業支援講習会（ホームヘルパー2級資格取得講座修了者：9人）（パソコン講習会受講者：14人） ・母子家庭等自立支援給付金（自立支援教育訓練給付：3人）（高等技能訓練訓練促進費：10人） <p>[22, 612]</p>	<p>☆就業相談や就業情報提供等一貫した支援サービス提供のため、職業支援相談員を配置（公益社団法人県母子寡婦福祉連合会に委託）</p> <p>☆相談体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各振興局の母子自立支援員による生活相談及び就労相談（必要に応じて母子自立支援プログラムを作成して、ハローワークと連携） ・弁護士相談 <p>☆職業能力開発支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業支援講習会（介護職員初任者研修会）（パソコン講習会（エクセル）） ・母子家庭等自立支援給付金（自立支援教育訓練給付）（高等職業訓練促進費） <p>[19, 991]</p>
◆児童扶養手当給付事業	子ども未来課	<p>☆父または母がいないか、父または母が一定の障害の状態にある児童を育成する家庭の生活安定と自立促進に寄与するため、児童を監護する母または父、若しくは母に代わって養育する者に対し児童扶養手当を給付</p> <p>☆延べ支給者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全部支給者：15,418人 ・一部支給者：11,743人 ・2子加算：11,764人 ・3子以降加算：3,082人 <p>[1, 082, 833]</p>	<p>☆ひとり親家庭の生活の安定と自立促進に寄与することを目的に、児童の父、児童の母または児童を養育する者に対する給付</p> <p>[1, 074, 963]</p>

5 家庭生活への男女共同参画の促進

事業名	担当課	平成25年度具体的施策の実施状況 〔H25当初予算：千円〕	平成26年度具体的施策の取組 〔H26当初予算：千円〕
◆育児学級への男性の参加を促すための取組	子ども未来課	<p>☆県次世代育成支援後期行動計画に父親の育児参加についての目標を設定し、達成に向け、市町村の育児教室等における取組を推進</p>	<p>☆市町村が実施している育児教室等において、父親の積極的な育児参加を促す取組を推進</p>
◆「子育て応援企業」認定制度	子ども未来課	(再掲P48)	(再掲P48)